

うだちから かだちから

「うだちから」とは、宇陀に由来からある地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。このコーナーでは、市が取り組む「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。
問 地域振興課 ☎82・3910/IP ☎88・9094

1 町並みを守る

宇陀松山まち協

重伝建地区では、貴重な町並みを火災から守るため、防災計画が策定されています。早期発見、自助での初期消火を行うため、地域内の85か所に屋外消火器が設置されています。消火器箱には、地域別にデザインが施されています。さらに、共助による初期消火を行える防災機器類の整備として、可搬式消防ポンプも地域内3か所に設置しています。
11月7日、当まち協では、消防ポン



▲ポンプ操作訓練中

プの操作訓練を消防団員の協力のもと、自主防災会の自治会長を中心に行いました。重伝建地区は、木造建築が多い町並みで、これからの季節、火災が心配です。これに備える防災訓練となりました。

2 賑わいと笑顔広がる！

「わが地域じまん祭」
大王地区まち協

11月21日、当まち協主催で第7回ミニ文化祭「わが地域じまん祭」を農林会館で行いました。参加者はスタッフを含め約220人になり、



▲人気の野菜コーナー

大盛況でした。緊急事態宣言が解除になったとは言え、新型コロナウイルス対策は前回同様万全の態勢で検温と消毒等を実施。
当日は大王地区で収穫したお米や野菜等の農産品や特産品なども販売し、長い果ごもり生活で久しく無かった賑わいを楽しみ姿が見られました。人気の野菜コーナーでは大きな白菜や大根が大人気でした。他にアマゴの塩焼き、米糠クッキーなどの販売もあり、農林会館の1階では写真や陶芸作品等の展示も行いました。

3 大和宇陀ワクワク体験

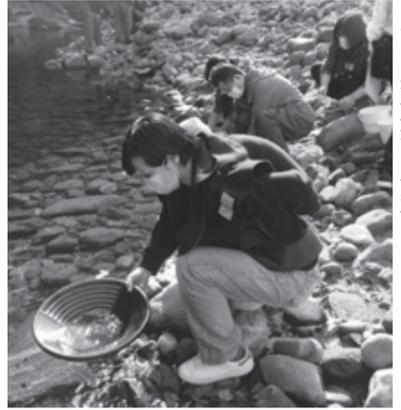
プロジェクト
宝石探しと陶芸体験

ゆたかな宇陀



▲お楽しみ抽選会で花をゲット

11月21日、室生地内にて「宝石探しと陶芸体験」を行いました。この事業は、宇陀市まちづくり活動応援補助金の採択を受け、ゆたかな宇陀が、宇陀市民と市外の宇陀ファンが一緒になって、精神的にも経済的にもともにゆたかになっていく新しいまちづくりをしようとして活動している体験交流事業です。
午前中は、講師の細野さんから火山地域であった室生のお話を聞き、パンニング皿という溝付きの器を使ってガーネット採取体験を行いました。川



▲ガーネット発見！

午後からは、手びねりによる器づくりと、近隣にある窯へ移動し、薪運びや熱く燃える窯への薪投入作業を行いました。参加者の皆さんは、宇陀地域の特性や

4 次号から私たちの活動を紹介します！

宇陀市仕事づくり推進隊

私たちは宇陀市仕事づくり推進隊(ネクストコモンズブラボ奥大和)として、宇陀市に移住し、3年間の推進隊任期中に食・暮らし・農をテーマに起業し、独立をしています。ゆたかな宇陀では、ともに宇陀の魅力や魅力を伝えあうメンバーを募集しています。

ネクストコモンズブラボ 奥大和って？

少しくも私たちの活動を多くの市民の方に知っていただければと思います。活動紹介を行っていただければと思います。
イターンやUターンの起業志望者が食・暮らし・農をテーマに3年間の期間に起業準備・独立を目指す官民連携事業です。
ビール・熟成肉・工芸品・レストラン・宿・カフェ等々、一人ひとりが独自の起業プランをもとに宇陀市での独立を目指しています。現在8人のメンバーと3人の事務局、市総合政策課とともに活動中。



▲私たちが宇陀市仕事づくり推進隊です！



ハハコグサ

ハハコグサは、春の七草の一つです。なぜ春の七草を食べるようになったのでしょうか。私たちの体は、ただカロリーがあればうまく活動できるものではありません。健康に過ごすためには、多種の金属類、言い換えるとミネラル群が必要です。ミネラル群はアタクの中に含まれています。そのミネラルが多量に消費される春と秋の気温の変化に備えて、春の七草、秋の七草を体に取り入れて乗り切っていたのです。
ハハコグサは古代、農耕とともに渡来した帰化植物ではないかと言われています。

全体が白い柔らかい毛で覆われ、寒い冬にも育ち、春から夏にかけて黄色い花をたくさん茎の頂上に着けます。
開花期の全草を初夏に採取し、乾燥したものが生薬の鼠麴草です。965年に書かれた「日華本草」に記載されている薬用植物です。咳を鎮め、痰を取る作用があり、百日咳、気管支炎に効果があります。急性腎炎にも使われます。
生の葉は、よくもみ、打ち身で赤黒く腫れたり、痛んだりするところに貼ると効果があります。



薬草道遥(やくそうしやうよう) 毎回「薬草」に関わる内容を連載でお届けするコラムです。

▲若葉はてんぷらにするか、ゆでてごま和えやお浸しにします。
※当市で「薬草活用講演会」をしていたいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075